



平成22年10月25日

各位

上場会社名 オリコン株式会社  
 代表者 代表取締役社長 小池 恒  
 (コード番号 4800)  
 問合せ先責任者 執行役員企業広報部長 日高輝明  
 (TEL 03-3405-5252)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,310	380	340	240	1,534.33
今回発表予想(B)	3,330	573	548	366	2,338.77
増減額(B-A)	20	193	208	126	
増減率(%)	0.6	50.8	61.2	52.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	2,782	297	297	187	1,197.81

修正の理由

[売上高]

当社グループの各事業は概ね計画通りに売上を計上し、その結果、当第2四半期累計期間のグループ全体の売上高は、ほぼ期初の予想数値通り(前年同期比約20%増)に着地する見込みです。

[営業利益、経常利益、四半期純利益]

現在、当社グループの収益のけん引役は、WEB事業における広告販売とモバイル事業における着うたフル配信サービスです。

当第2四半期累計期間において、WEB事業は、「ORICON STYLE」サイトの広告売上がほぼ計画通りに伸び、WEB事業全体の売上高は、前年同期と比べ約16%増加する見込みとなりましたが、顧客満足度(CS)ランキング連動型広告など粗利益率の高い広告商品の売上高の占める割合が想定より高くなったことを主な要因として、粗利益率が期初の計画を上回る見通しとなりました。当第2四半期累計期間におけるWEB事業のセグメント利益は、「オリコン芸能人事典」の立ち上げやスマートフォン対応などに要した費用を吸収して、前年同期比約36%増となる見込みです。

モバイル事業における着うたフル配信サービスも、ほぼ計画通りに売上が伸び、前年同期と比べ約93%増加する見込みとなりましたが、新規に獲得したユーザーを「月額定額会員」へ誘導する様々な施策を講じたことによって、売上全体に占める月額定額課金の割合が想定よりも高くなり、粗利益率が期初の計画を上回る見通しとなりました。また、「オリコン」ブランドを活用して新規ユーザーを効率良く獲得するための施策が奏功し、広告宣伝費を期初の計画よりも抑えられました。

以上のことを主な要因として、グループ全体の営業利益、経常利益、四半期純利益がいずれも予想数値を上回る見込みとなりました。

なお、平成23年3月期通期の連結業績予想については、現在、精査を行っており、平成22年11月9日に予定している第2四半期決算発表時に公表する予定です。

(注)上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後の様々な要因により異なる場合があります。

以上